



2019年7月3日

各 位

会社名 参天製薬株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 黒川 明  
(コード番号 4536 東証第1部)  
問合せ先 コーポレート・コミュニケーショングループ グループマネージャー  
クリストファー・ホフマン  
(TEL 06 - 4802 - 9360)

## GPIF が採用した 4 つの ESG 指数の全構成銘柄に選定

2019年7月3日、参天製薬株式会社(本社:大阪市、以下参天製薬)は、世界最大規模の年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が日本企業へのESG(環境・社会・ガバナンス)投資にあたり採用している4つの指数全ての構成銘柄に選定されましたので、お知らせします。

GPIF が採用する4つのESG指数は、次の通りです。(1)ロンドン証券取引所が100%出資する投資指数算出会社FTSE RussellによるESG全般を考慮に入れた総合型指数「FTSE Blossom Japan Index」、(2)米国の投資指数算出会社MSCIによる同様の総合型指数「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」、(3)同じくMSCIによる性別多様性に優れた企業を対象とする「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」、(4)ならびにS&P ダウ・ジョーンズ・インデックス社による炭素効率性等に優れた企業を対象とする「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」。なお、(3)は社会(性別多様性)、(4)は環境(炭素効率性等)に特化したテーマ型指数です。

参天製薬は、社会の持続可能な発展を目指し、環境問題への対応、ダイバーシティ(人材の多様性)の推進、社会貢献活動、企業統治と情報開示の強化など、環境・社会・ガバナンスの各側面において様々な取り組みを積極的に進めてきました。GPIFが採用する4つのESG指数においては、2017年に(3)WINの構成銘柄に選定されるとともに、2018年に(4)S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数の構成銘柄に選定されました。2019年には(1)FTSE Blossom Japan Index および(2)MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数の構成銘柄に選定され、この度、全4指数の構成銘柄となりました。

また、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社(SNAM:エスナム)が設定する「SNAM サステナビリティ・インデックス」の構成銘柄に 2016 年から 4 年連続で選定されています。

今後も ESG に関わる様々な社会的課題の解決に取り組み、持続可能な社会づくりに貢献するとともに、企業価値向上に努めます。

以上

### **参天製薬(参天製薬株式会社、本社:大阪市)について**

参天製薬は、眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、医療用・一般用の医薬品や、医療機器の研究、開発、販売・マーケティング活動を行っています。世界約 60 を超える国・地域で製品を販売しており、国内の医療用眼科薬市場においては No.1 のシェアを有しています。130 年近くの歴史の中で培われた科学的知見や企業力を活かし、今後も、価値ある製品・サービスの提供を通じ、患者さんや患者さんを愛する人たちを中心として、社会への貢献を果たしてまいります。詳細については、当社ホームページ [www.santen.co.jp](http://www.santen.co.jp) をご参照ください。